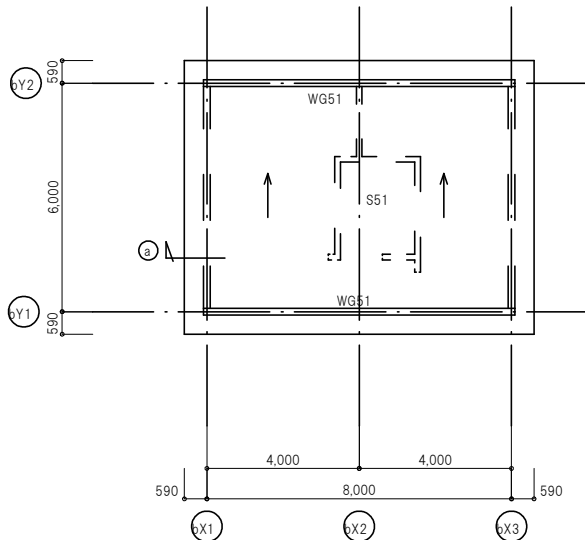




1階床梁伏図 1/100

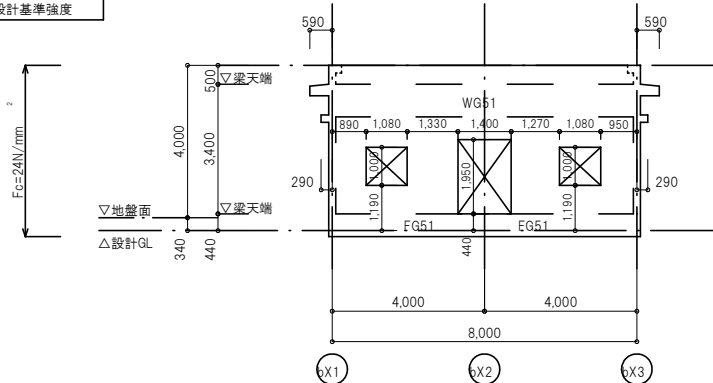


屋根伏図 1/100

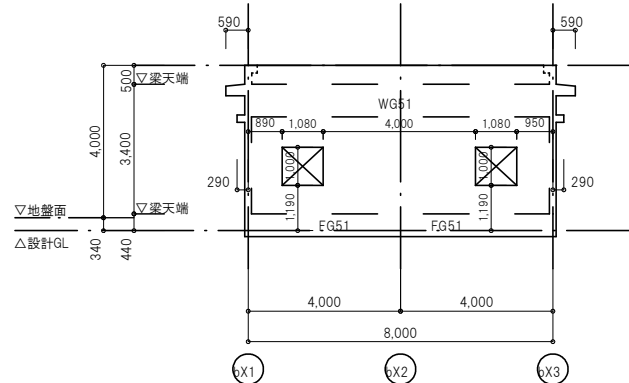
特記なき限り下記による	
1	壁符号は、W18とする。
2	梁天端レベルは、設計GL+440とする。
3	スラブ天端レベルは、設計GL+440とする。
4	スラブ下は、浅層混合処理による地盤改良を実施すること。
5	 印は、土間コンクリート範囲を示す。 天端レベルは、設計GL+340とする。

特記なき限り下記による	
1	梁天端レベルは、軸組図による。
2	スラブ天端レベルは、水勾配による。
3	 印は、水勾配を示す。

コンクリート
設計基準強度

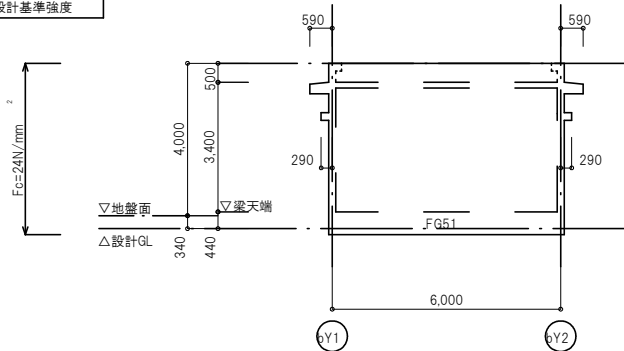


bY1通り軸組図 1/100

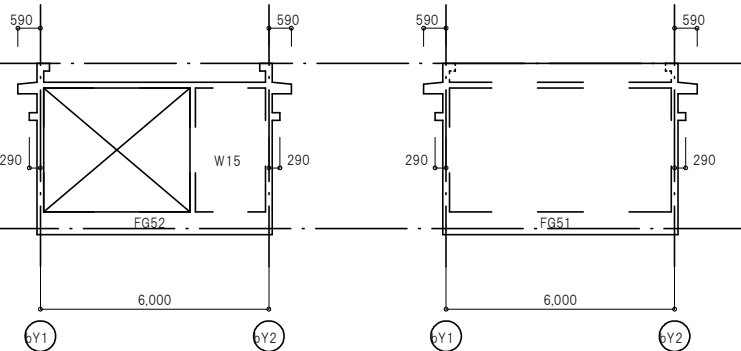


bY2通り軸組図 1/100

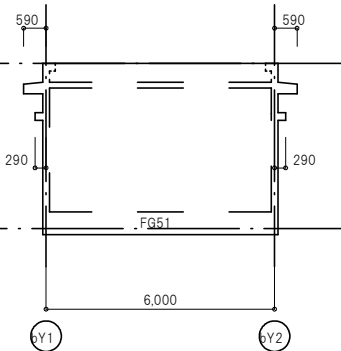
コンクリート
設計基準強度



bX1通り軸組図 1/100



bX2通り軸組図 1/100

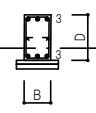
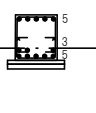




bX3通り軸組図 1/100

特記なき限り下記による	
1	壁符号は、W18とする。

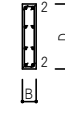

基礎梁リスト 1/50

- 特記なき限り下記による
- 鉄筋材質 D16以下 : SD295A
D19 : SD345
 - 幅止筋は、D10@1,000以内とする。

符 号	FG51	FG52
位 置	全断面	全断面
断 面		
B x D	350x600	550x600
上端筋	3-D19	5-D19
下端筋	3-D19	8-D19
スターラップ	 -D10 @200	 -D13 @200
腹 筋	2-D13	2-D13



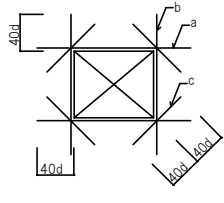
壁梁リスト 1/50

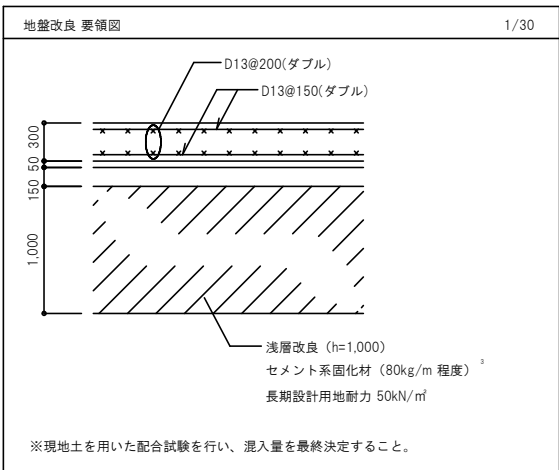
- 特記なき限り下記による
- 鉄筋材質 D16以下 : SD295A
 - 幅止筋は、D10@1,000以内とする。

符 号	WG51
位 置	全断面
断 面	
B x D	180x850
上端筋	2-D16
下端筋	2-D16
スターラップ	 -D10 @200
腹 筋	4-D10

壁リスト 1/50

- 特記なき限り下記による
- 幅止筋は、D10@1,000以内とする。
 - 断面図は、垂直断面を示す。

符 号	W15	W18	開口部補強要領
壁 厚	150	180	
断 面			 a (ヨコ補強筋) b (タテ補強筋) c (斜め補強筋) 開口部が柱梁に接する部分は補強を要しない
縦 筋	D10@200(ナ+リ)	D10@200(ダブル)	開口部が柱梁に接する部分は補強を要しない
	D10@200(ナ+リ)	D10@200(ダブル)	
横 筋	D10@200(ナ+リ)	D10@200(ダブル)	
	D10@200(ナ+リ)	D10@200(ダブル)	
開口部補強筋	縦 2-D13	2-D13	
	横 2-D13	2-D13	
備 考	斜 1-D13	1-D13	

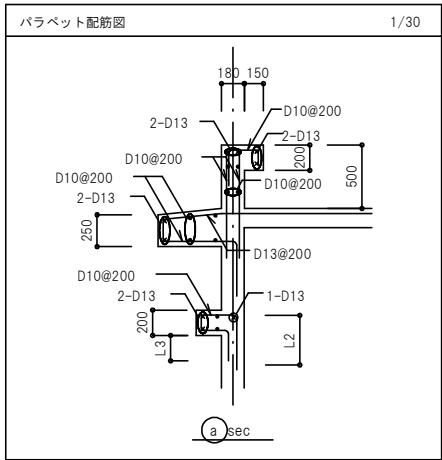
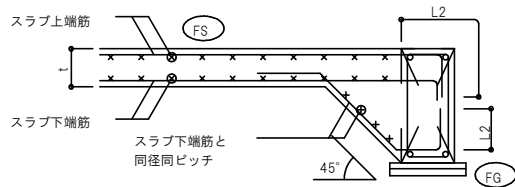


スラブリスト

- 特記なき限り下記による
- 土に接するスラブ下には、地業（捨てコンクリート:t=50,砕石:t=150）を施すこと。

符号	版厚	位 置	短辺方向	長辺方向	備考
S51	150	上端筋	D10,D13@200	D10@200	
		下端筋	D10@200	D10@200	
FS51	300	上端筋	D13@150	D13@200	
		下端筋	D13@150	D13@200	

ベタ基礎配筋要領図 1/30



工事名称		図 案 番 号		日 付	照 査	部 長	担 当	製 図
豊津小学校屋外トイレ新設工事		S / 意・機・電・設						
図 名		縮 尺						
屋外トイレ 構造図		1/100						